

自分で焼いた炭を身近に活用 炭焼き体験会



2月8日、白鷹町ふるさと森林公園内の炭焼き窯で炭焼き体験会が開催され、町内外から35人が参加しました。当日は雪が降る中で、炭焼きの熱で暖をとりながら白炭窯の見学や白炭の炭出し、飾り炭作り、竹炭作りと多くの体験を行いました。中でも炭焼き釜からの白炭の炭出しは、窯の中の温度が1000℃近くになっているとの説明に驚き、普段使うことのない道具の使い方に苦戦しながらも楽しく体験できたようです。

今年の舞台も満員御礼 高玉芝居定期公演



2月11日、さくらの里文化伝承館（蚕桑地区公民館）で高玉芝居の第10回定期公演が行われました。演目は「三保の松風 しぶきの仁義」。今回の公演が2回目となる新しい役者さんも加わり、涙の中にも笑いを誘う全4幕の人情劇に、約260人の観客から大きな拍手が送られました。4月には、県指定の天然記念物となった釜ノ越サクラの下の特設会場で上演が予定されています。どうぞお楽しみに。

サッカーの楽しさを知ってほしい 「モンテとサッカー」



2月22日、東根小学校体育館で、モンテディオ山形の育成普及コーチを招き、保育園児と小学生を対象としたサッカー教室が開催されました。子どもたちにサッカーを好きになってもらいたいと白鷹町サッカー協会とゆめスポしらたか「RO*KU」が企画。保育園児の部には女の子も参加し、子どもたちは、ボール運びや蹴り方など基本を教わった後、6人ずつのチームになり試合形式でサッカーを楽しみました。

古典桜の県の天然記念物指定を祝って 「しらたか結桜」が開花しました



町内の古典桜6本が新たに県の天然記念物に指定されたことを祝って「しらたか結桜」が荒砥駅舎に飾られています。ペットボトルを利用して制作された結桜は、夜にはLED電球が優しく光り、駅の利用者を迎えています。白鷹の桜を愛する会、荒砥駅資料館ボランティア会、フラワー長井線白鷹会によって飾られました。たくさんの観光客を迎える桜のシーズンに向けて町内の各駅にも飾られる予定です。

除雪ボランティア ありがとうございます

白鷹町社会福祉協議会ボランティアセンターでは、2月20日及び22日において、左記の町内企業のかたにご協力いただき、町内3軒の世帯の除雪作業を行いました。

◆山栄測量設計 様
◆鈴木工務店 様

両社の皆さん、ありがとうございました。

